

1
12/16 (月)
16:20~17:50
定員 50名

12/16 (月)
16:20~17:50
定員 50名

商社&メーカーの現役人事とジャーナリストが語る『就活の誤解』講座

就活取材 21年のジャーナリスト・石渡と関西の人気商社3社(日伝、ジーシー、関西日立)によるコラボ企画。

3部構成で石渡講演(就活生の誤解)、石渡・商社人事のパネルディスカッション、座談会(人数によっては質疑応答)。通常の就活イベント・セミナーではまず出てこない就活のホンネ、一気に出します。

参加企業:日伝(機械)、ジーシー(医療)、関西日立(商社)



いしわたり れいじ
講師/石渡 嶺司
大学ジャーナリスト

大学・就活の取材を続けて21年。関連著作は32冊・累計70万部。

参加者特典:予約先着30人(予約したうえで当日も参加)の方に石渡最新刊『ゼロから始める就活まるごとガイド2026年版』(講談社)をプレゼント+希望者対象で後日にエントリーシート添削・就活相談を無料で実施(zoom/ヒアリング込みで90分~2時間程度) ●セミナー特典は先着申し込み順、かつ、当日の受付順となります。セミナーを申し込んでも欠席された方は対象外となります。 ●当日の受付は30分前から開始です。対象の方には引換券を配布、セミナー終了後に引換券と特典を交換します。 ●関西大学以外の学生のセミナー参加は可能ですが、特典は対象外となります。

2
12/17 (火)
①14:40~16:10
②16:20~17:50
定員 50名

12/17 (火)
①14:40~16:10
②16:20~17:50
定員 50名

就活のための四季報活用法 ~『就職四季報』なんてカンタンだ~

就職活動で最も重要なのが企業分析です。

多くの学生はイメージで企業を選んでいますが、それでは本当に自分に合った企業を探すことは出来ません。じっくりと企業分析する必要があります。

その企業分析に役立つのが11月に出版された『就職四季報』(東洋経済新報社)です。

しかし、就活のために『就職四季報』を購入したが、「難しいので何も見なかった」という学生がたくさんいます。企業情報の宝庫である『就職四季報』を読まないのはあまりにももったいない。

そこで、このセミナーでは『就職四季報』の読み方をわかりやすく噛み砕いて説明します。自分ひとりで企業分析できる力を身につけましょう。



たみや ひろゆき
講師/田宮 寛之

東洋経済新報社 記者・編集委員
拓殖大学商学部講師
明治大学学部間共通講座講師

東洋経済新報社に入社後、企業情報部記者として自動車、食品、化学、生保、損保、百貨店、スーパー、コンビニ、外食、人材ビジネス業界などの取材を担当。その後『週刊東洋経済』編集部デスクを経て『オール投資』編集長。「東洋経済HRオンライン」と『就職四季報プラスワン』の編集長を務め、現在は編集委員。

主な著書

『教養としての企業分析』(自由国民社)
『就活のための四季報活用法』(三修社)
『転職したけりゃ四季報のココを読みなさい』(徳間書店)

『四季報で勝つ就活』(三修社)
『2027日本を変えるすごい会社』(自由国民社)

3
12/19 (木)
14:40~16:10
定員 30名

12/19 (木)
14:40~16:10
定員 30名

現役面接官に教えてもらう!「行きたいところの『内定』へ近づく・知っておきたい面接マナー」

面接は「怖い…」や「緊張する!」っていうイメージありませんか?このセミナーを受けると面接に対するイメージが、ガラリと変わります!自分のやるべきことやPRするポイントが明確になりますよ。さらに、他の就活生はどうやって成功・失敗してるのか、実際の面接官から見た就活生のリアルな現状もお伝えします。春の受講者からは「初めて知ることが多く、とてもためになりました。」「面接で大切にすべきことが分かりました。」「自分自身について見つめ直すきっかけになりました。」グループワークや実践的な面接マナーまで、役立つ情報を楽しみながら学べます。真面目なセミナーというより、面白いセミナーですので、気になる方はぜひ参加してくださいね。少しでも皆さんの行きたいところへのお手伝いができれば嬉しいです。



しばはし しずか
講師/柴橋 静華

株式会社ワークアカデミー
執行役員

前職は総合商社にて主に1次面接を担当。その後、IT・ビジネススクール「資格とキャリアのスクールnoa」でのキャリアアドバイザー経験を経て、現在は、執行役員として、採用・人材育成・広報企画など多岐にわたる業務を担当。ダイバーシティ/女性活躍/ライフワークバランス・マネジメント/部下育成/コミュニケーション分野における研修・講演、大学生のインターンシップ・プロジェクト企画運営・指導も行っている。大阪商工会議所主催「大阪サカヤヒメ」活躍賞受賞。